



恩地 康成さん  
こうせい  
 (農機具販売・修理業)



## 迅速、丁寧に農家を支える

草刈り機やチェーンソーなどの小型機械から、トラクターや田植え機、コンバインなどの大型機械まで。農機具の販売・修理を手がける恩地農機商会(十川)の2代目、恩地康成さんのモットーは「迅速、丁寧な仕事」だ。

「雑に修理してもいかんけん、やっぱり丁寧にやらんと。何の仕事もそうやろうけど。ははは」。からっと明るい笑顔で話す。

仕事の多くは、お客さんからの電話で始まる。「エンジンがかからん」「どうも調子が悪い」。特に、稲刈りの農繁期には迅速さが求められる。工具箱を持って田んぼに出向き、その場で機械を修理する。十和地域のほか、大正や西土佐のお客さんもいる。

故障の原因は主に電気系か燃料系のトラブル、トラクターの爪を回転させるロータリーの不具合など。交換用のベルトはすぐに対応できるよう、全メーカーのものを取りそろえてある。現場で直せないことは「あんまりない」という。

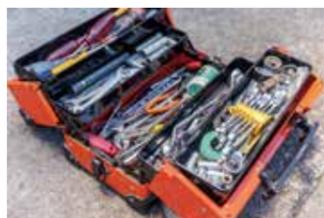
「直ったら『ありがとう』『すまんね、早う来てもらうて』って言うてくれる。やっぱりそこが一番のやりがいやね。自分

は人と会話するのが好きで、わいわいするタイプやけん」。

十川中学校から宿毛高校、東北学院大学に進み、卒業までは野球一筋。大学の同級生や後輩の中にはプロになった人もいる。東北では社会人野球の企業チームからの誘いもあったが、地元に戻ることに。整備士の研修を終えてから帰郷したのが約20年前。働きながら、父や整備士のおじの背中を見て修理の技術を磨いたという。

会社は、今から60年ほど前の「牛から耕運機に変わる頃」に父が起こした。一時期に比べたらお客さんもだいぶ減ったというが、日常生活に欠かせない草刈り機などの修理依頼は絶えない。

「ここがなかったら困る農家さん、おると思う。喜んでもらえるように1人1人を大事にね、お客さんあっての自分らの仕事やけん」。誇らしげな笑顔で工具を握った。



愛用の工具箱。これを持って現場に出向く



町にはこんな waza も  
**ちよい waza!!** 和太鼓チームのリーダー！ 山本湊真さん 昭和小学校5年

和太鼓チーム「とどろき結太鼓」のリーダーを務める。毎週水曜に練習を重ね、イベントなどで披露している。「みんなと音を合わせて叩くのが楽しい」。次の発表では「声を出して力強く叩くのが目標」という。

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。ちよいwaza!!は随時募集中!▶



## 令和6年度 入学式 対面式・部活動紹介



4月8日(月)令和6年度入学式を開催しました。新入生27名は、緊張した面持ちでしたが、翌日は少し緊張も解けた様子で2・3年生と対面し、部活動紹介を見学しました。楽しい学校生活になるよう学校をあげてサポートをします。

## Welcome Sports Festival 2024 (体育祭)



昨年度から仲間づくりを目的として5月に移行して開催している体育祭ですが、今年度はウエルカムスポーツフェスティバルと名称を変え、5月2日(木)に開催しました。1年生歓迎の意味も込めて、運営も担当するなど、みんなで楽しめる9競技の準備を生徒会が中心となって進めてきました。前日の雨の影響でグラウンドは少しぬかるんでいましたが、心地よい日の絶えない楽しい交流ができました。応援グッズを作って、他学年や他チームも積極的に応援し合う光景も見られ、この行事を実施する意義が感じられる気持ちの良い体育祭でした。

詳しくは  
窪川高校  
公式HPへ  
窪川高校HP



## #地域で挑戦する、高校生たち



「じゅうく。」では、コースごとに授業を展開しています。写真は、高校1年生の英語コースの授業の様子です。英語の文章の暗唱を通して、単語や文法の理解に取り組んでいます。ほかにも、国語コースや数学コースなどもありますので、授業見学や体験をご希望の場合は、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 町営塾「じゅうく。」 ☎050-5482-3339  
 人材育成推進センター ☎22-3163